

日本共産党の2議席は 政治を変える確かな力です

日本共産党



みなさんと力をあわせ

願いを実現してきました

● 父母のみなさんと運動ひろげついに実現

子ども医療費(18歳まで)の窓口無料化

署名や保育園まわり、市への要請など父母のみなさんと運動。

共産党議員団は条例提案も2回行い、2015年10月ついに窓口無料が実現しました。



声 子どもが3人。以前は医療費が払えず、ガマンさせたこともあったので、本当に助かります。

声 小さい子はすぐに病気になる。孫もりをするようになって、有難いと思っています。

● 住宅リフォーム助成制度

実施された3年間(H25~H27)で1億1500万円の地元の仕事が生まれました。復活させましょう。

● 国保税3千円引き下げ

H25年、世帯割を3千円引き下げ。



病児保育は年600人以上が利用。大変喜ばれています。

「住民が主人公」が モットー

企業献金も助成金も
受け取りません

日本共産党のモットーは「住民が主人公」。政治を汚す企業・団体献金も、政党助成金も一円も受け取りません。

| | |
|--------|-------|
| 自民党 | 175億円 |
| 公明党 | 30億円 |
| おおさか維新 | 7億円 |
| 民進党 | 93億円 |
| 社民党 | 4億円 |
| 日本共産党 | 0円 |

これまで、これからも

9条と平和を守りぬきます

● 侵略戦争に命をかけて反対

— 戦後、憲法9条に実りました

日本共産党が誕生したのは1922年。戦争にむかう暗い時代に、弾圧で多くの党員が投獄され、命を失いながらも、「侵略戦争反対」をつらぬきました。

そのたたかいは、戦後の憲法9条に実を結びました。

- 「(反戦平和を貫いた)宮本さんは反戦によって日本人の名誉を救った」:加藤周一
- (宮本顕治元党議長の死去の際の談話から)

● 核兵器廃絶へ国民と力あわせて

— 史上初の核兵器禁止条約に貢献

今年7月7日、「国連会議」で、史上はじめて核兵器禁止条約を採択。「被爆者の訴えが世界に届いた」と核兵器廃絶へ大きな一歩を踏み出しました。

日本共産党は、日本の政党として唯一、この会議に参加。成功に貢献しました。



条約採択を喜ぶ会議参加者(赤旗写真部提供)

市民+野党

「アベ政治ノー」の 共同が広がっています

14年総選挙 沖縄で、野党統一候補が全選挙区で自民党議員を破り勝利。翌年、県知事選挙でも勝利。

16年参院選 野党統一候補が11の1人区で勝利。

16年 新潟県で「原発再稼働反対」の野党共闘の知事が誕生。

17年 都議選で市民の怒りが爆発。自民党を大敗北に追い込む。

近藤けい子さん を市議会に

「困っている方の支えに」が原点

“看護の心”で、くらし守るベテラン政治家



看護婦として議員として、くらしに寄り添って

看護学生の時、訪問先で「生活保護でやっと生きている。切られたら生きていけない」と訴えられました。「困っている方の支えになりたい」—これが原点となり、看護婦として、議員として人々のくらしに寄り添ってきました。

命を守ってきた看護婦・育んできた母親として、「戦争への道」は許しません

近藤さんが日本共産党の一員になったのは18才の時。戦争に反対をつらぬいた事実に感動しました。「命を守ってきた看護婦として、命を育んできた母親として、戦争への道は絶対に止めたい」—決意を新たにしています。

主な活動地域：寺井地域(湯谷・泉台の団地除く)、根上・福岡校下

気さくで、子ども達や患者さんには優しい近藤さん。子ども医療費の無料化では、署名集めや保育園まわり、市への要請とぐいぐい引っ張り、一緒に実現してくれました。応援しています。
工藤 恭子(手取の里職員)

近藤けい子さんを推薦します

- 島 隆雄(寺井病院院長)
- 山崎 勇(寺井町、元農業委員)

近藤さんと一緒に
がんばります



衆院議員
藤野やすふみ



党新潟県常任委員
西沢 博



党加南地区委員長
本田 正和

日本共産党の2議席実現で、ご一緒に政治を変えましょう 日本共産党